



開倫ユネスコ協会

NewsLetter

153号

足利市堀込町145 Tel 0284-72-5945

発行者 林 明夫 2024年10月30日

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

2024年10月12日(土)、「関東ブロック・ユネスコ活動研究会 in 茨城」が茨城県土浦市のつくば国際大学で開催されました。

第一分科会のテーマは「SDGs活動と民間ユネスコの役割」

第二分科会のテーマは「平和活動・世界寺子屋運動と国際交流」

第三分科会のテーマは「世界遺産・未来遺産」です。

各分科会で2つのユネスコ協会が発表を担当し、計6協会が今回の提案者となりました。開倫ユネスコ協会は第二分科会で発表を担当することとなりました。

開倫ユネスコ協会は当日の第二分科会の司会者を私、理事長が担当しましたので、発表は開倫塾日本語学校の校長兼開倫ユネスコ協会会長である林会長と関田理事そして日本語学校の生徒たち5名で担当しました。

日本語学校は日本語を教えることはもちろんですが、開倫塾日本語学校では、正月の行事、ことわざの意味、書初めなど日本の風習を取り入れて日本人の心を教えています。これにより「平和の心を世界に広げていくことができる」と確信しています。



オープニングイベント

土浦市立土浦第二小学校合唱団



開会式

土浦市市長挨拶



基調講演

常磐大学・常磐短期大学学長

富田敬子氏



開倫ユネスコ協会会長

活動紹介



日本語学校生徒による発表



発表風景



発表風景



閉会式

次回担当の深谷・寄居ユネスコ協会の
みなさん

